豊川市　通学路の安全点検状況【28年度】

平成29年度12月13日現在

学校名　　豊川市立　千両小学校

学校通し番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	備考	
				対策（予定）内容	対策（予定）年度
1	豊川市千両町地内　県道21号線 豊川市処理センター近くの東名高速道路高架下	県道	交通量がとても多い道路である。東名高速道路と並行して抜け道があり、多くの車が右折・左折してくる。特に右折時には子どもたちが見えにくい。登下校の時間帯が特に混雑している。	・横断歩道引き直し	平成29年度
2	豊川市千両町地内 アパート前のコンビニエンスストア	県道	出入りする車が多く、子どもに運転手が気づかず接触する恐れがある。	・継続的な注意喚起	
3	豊川市千両町地内 県道21号線　東名高速道路を越えたところからコンビニエンスストアまで	県道	歩道が急に狭くなる。自転車が通ると危ない。草が歩道にはみ出している。	・歩道を広げることができるかどうか検討	次年度以降
4	豊川市千両町地内 県道334号線(千両街道)から市民館等へ行く道の横断歩道	県道	交通量が多く、信号のない横断歩道なので、危険。	・横断手旗を設置	平成28年度
5	豊川市千両町地内 数谷原橋を越えたあたりから神社まで	市道	車の通りが意外と多い。もともとは歩道と車道を分ける白線がひかれていたが、消えてしまっている。また、竹藪の竹が育ちすぎていて、子どもたちの通る歩道に出てきてしまっている。	・白線の引き直し	平成29年度
6	豊川市千両町地内　数谷原橋あたり	市道	ブロック塀があり、見通しが悪い。以前、自転車の中学生が車と接触している。	・継続的な注意喚起	
7	豊川市千両町地内 県道334号線(千両街道)　事業所前辺りの道路の両側100メートルほど	県道	ただでさえ千両街道を通るのは交通量が多く危険であるが、この部分は側溝のふた(コンクリート製)が凸凹していて、子どもたちが転んでしまうこともある。	・側溝の蓋の取替え	平成29年度 取替えを順次行っている。
8	豊川市千両町地内 小学校前交差点を南下　東名高速道路と交わるところ	市道	東名高速道路と並行して走る道路は、抜け道となっており、交通量が多い。大型トラックもよく通っている。	・横断歩設置 ・外側線設置	平成29年度
9	豊川市千両町上の山地内 アパートから西に下りて行ったところのT字路	市道	見通しが悪い。	・ライン等の引き直し	平成29年度
10	豊川市千両町地内 小学校前の信号を南下　事業所のブロック塀	県道	ブロックが崩れかけている。鉄筋で抑えてはあるが、大きい地震には耐えられそうもない。	・継続的な注意喚起	
11	豊川市千両町地内 小学校前の信号を南下。東名高速道路手前。	県道	瓦やコンクリート板が放置してある。	・継続的な注意喚起	

学校名　　豊川市立　　八南小学校

学校通し番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	備考	
				対策（予定）内容	対策（予定）年度
1	豊川市八幡町小柳地内 学校前の歩行者優先道路	市道	午後1時から4時が歩行者優先になっているが、4時以降に帰宅する児童が多くなってきた。2時から5時に時間帯の変更を要望	・14：00～17：00に変更	平成29年度
2	豊川市八幡町忍池の道路 （国分尼寺跡史跡公園）	市道	児童の登下校中、人通りが多い。道が狭く、車も良く通るため危険である。	・路肩を広げる、ライン引き直し、一部カラー舗装 ・横断歩道設置	平成29年度
3	豊川市野口町花の木の道路	市道	児童の登下校中、中学生もおり人通りが多い。しかし、車も良く通るため危険である。	・三叉路路面標示設置 ・30キロ規制の路面表示設置	平成29年度

学校名　　豊川市立平尾小学校

学校通し番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	備考	
				対策（予定）内容	対策（予定）年度
1	豊川市平尾町門田・神田の境となる中田橋西側の道路	市道	道幅が非常に狭い。すぐ南に平行に走る道路があり、そちらを利用する車が多いが、こちらを通る車もある。	・区画整理で、6m道路に拡幅予定	次年度以降
2	豊川市平尾町上貝津地内 神社南の交差点	市道	三叉路であるが、信号・歩道がなく、児童が安全に通行できるスペースがない。	・区画線の塗りなおし ・路面標示設置	平成28年度
3	豊川市平尾町稲束地内	市道	歩道がなく、山側から茂っている樹木のため端に寄って歩行することが困難。	・伐採依頼	平成28年度
4	豊川市平尾町立石地内	市道	歩道がなく、カーブで見通しが悪い。	・継続的な注意喚起	
5	豊川市平尾町中貝津地内の歩道	市道	ガードレールにより車道と歩道が区別されているが、歩道が狭いうえに民家の垣根がかなり出っ張っており、傘をさしたときには車道にはみ出るほどである。	・継続的な注意喚起	

学校名　　豊川市立　三蔵子　小学校

学校通し番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	備考	
				対策（予定）内容	対策（予定）年度
1	豊川市本野町北浦地内 郵便局北側の道路	市道	交通量が多い地元の生活道路であるが、路側帯が非常にせまい。登下校で通行する児童が多く、年に1～2回交通事故も発生している。	・白線引き直し	平成28年度
2	豊川市大崎町小林地内 「大崎西」信号と「天神前」信号の間の道路	市道	交通量が多い地元の生活道路であるが、路側帯が非常にせまい。登下校で通行する児童は多くはないが、地区市民館や文化センターもあり、児童の通行は多い。路側帯への車両侵入が多く、白線が消えている。	・30キロ規制 ・センターライン撤去 ・白線の引き直し	平成29年度一部対策 （30キロ規制・センターライン撤去は次年度以降）
3	豊川市穂ノ原3丁目地内 信号から北側の道路	市道	道路を横断して直進したいが、横断歩道がないので南下して信号を渡り、戻ることになる。この南下北進する道路には片側にしか歩道がない。また、道路を使用する大人は、みな横断歩道がないのにもかかわらず直進している。	・継続的な注意喚起	
4	豊川市大崎町天神地内 「天神前」信号から北進の道路	市道	工場もあり大型車両の通行も多いが、道路の両側の路側帯が非常に狭く危険である。	・路肩を広げる	平成29年度
5	豊川市三蔵子町野河薮地内 「荒子橋」東側	市道	道路が狭くなり、路側帯もない。路肩は法面で、車をよけて端によると畑に落ちそうになる。	・ラインの引きなおし	次年度以降
6	「本野西」信号交差点と、交差点から南進する道路	県道	交差点の右左折の車両が多いが、ガードレールが短く車と接触しそうになることが多い。また、該当道路も抜け道として利用する車両が多い。	・ラインの引き直し ・カラー塗装 ・ガードパイプ設置	平成28年度一部対策 （ガードパイプは次年度以降）
7	豊川市三蔵子町一里塚地内 県道三蔵子一宮線の横断歩道	市道	商店の看板で、横断者が運転者から視認しにくい。また、横断歩道の道路標識が看板の隣にあり、運転者に注意喚起しにくい。また、信号待ちの車列で横断歩道の視認性が落ちる。横断歩道やひし形・カラー舗装も薄くなっているので、車のスピードも落ちない。	・路面標示補修	平成28年度

学校名　　豊川市立金屋小学校

学校通し番号	通学路の危険・要注意箇所	道路種別	通学路の状況・危険の内容	備考	
				対策（予定）内容	対策（予定）年度
1	豊川市金屋西町地内 小学校正門南の交差点	市道	免許センター前で、交通量が多い。南北はスクールゾーンになっているが、多くの児童が通る東西の道路は何もない。横断用旗を設置したが、十分とはいえない。	・ゾーン30などの検討	次年度以降
2	豊川市中央通4丁目地内 アパートの前の側溝	県道	歩道の側溝が1か所だけない。児童がけがをする。	・継続的な注意喚起	
3	豊川市金屋元町1丁目地内　交差点	市道	道幅は狭いが、イオンの南側にあるため、南北の交通量が多い。点滅信号があるが、車のスピードは落ちないため、横断しにくい。	・点滅信号は撤去 ・路面標示設置	次年度以降
4	豊川市中央通3丁目地内 店舗の前の交差点	県道	交通量の多い信号機のある交差点で、歩道が極端に狭く、児童が信号待ちをするスペースがない。朝は、歩道を自転車もたくさん通り、危ない。	・継続的な注意喚起	
5	豊川市中央通4丁目地内 事業所前の交差点	県道	交通量の多い交差点で、信号機がある。歩行者からとても見にくく、保護者からの心配の声がある。	・歩行者用の信号機の設置	次年度以降
6	豊川市金屋本町3丁目地内 衣料品店から東に抜ける道路	市道	交通量が多い。南北の路側帯（緑）の塗装がはげている。また、衣料品店前は、県道の抜け道になっており、スピードを出す車が多い。	・白線の引き直し ・ドット線の設置	平成28年度